

プラネックス インターネットスタートガイド



54Mbpsハイスピード無線ブロードバンドルータ&カードセット

BLW-04FMG-PK

プラネックス インターネットスタートガイド

54Mbpsハイスピード無線ブロードバンドルータ&カードセット

BLW-04FMG-PK

目次

第1章 GW-NS54Gのセットアップ

- 1. ドライバのインストール 3

第2章 BLW-04FMGのセットアップ

- 1. 機器の接続確認 11
- 2. 設定画面へのアクセス 13
- 3. 接続設定 14
- 4. PPPoE接続 17
- 5. DHCP接続 19
- 6. 接続確認 22

第3章 セキュリティ (WEP) のセットアップ

- 1. BLW-04FMGのWEP設定 25
- 2. GW-NS54GのWEP設定 28

GW-NS54Gのセットアップ

Windows XP Professional（32bit）及びHomeEditionの場合を例に手順をご案内します。

1 ドライバのインストール

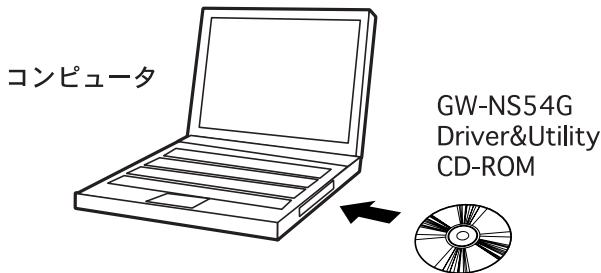
1. コンピュータの電源を投入します。



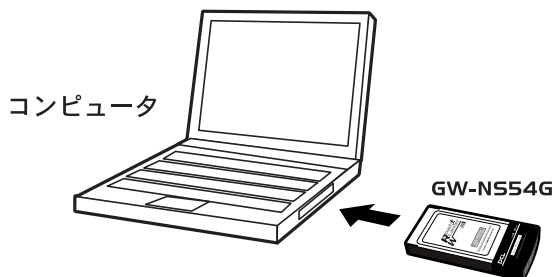
注意

この段階では本製品をコンピュータに挿入しないで下さい。

2. WindowsXPが起動したらGW-NS54G付属のCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに入れます。



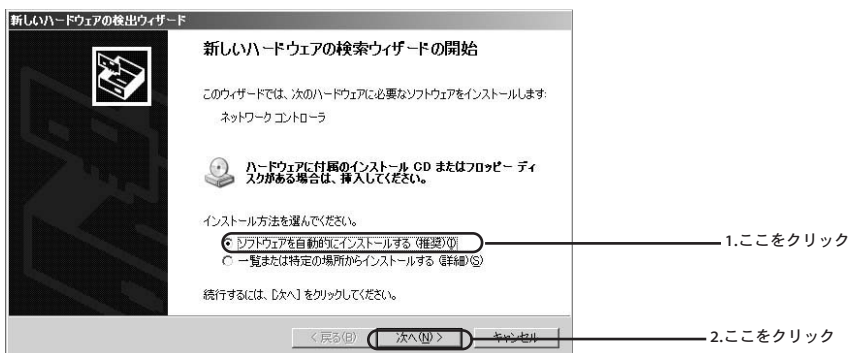
3. GW-NS54GをコンピュータのPCカードスロットに挿入します。



4. 自動的にGW-NS54Gが認識されます。



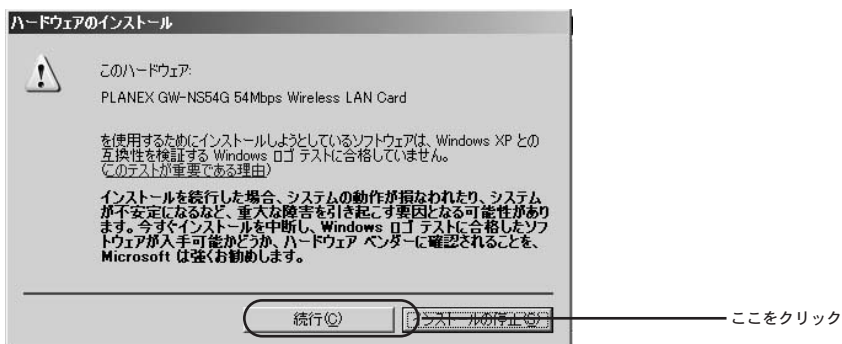
5. 「新しいハードウェアの検索ウィザード」の画面にてインストール方法を選びます。



6. 自動的に検出が進みます。



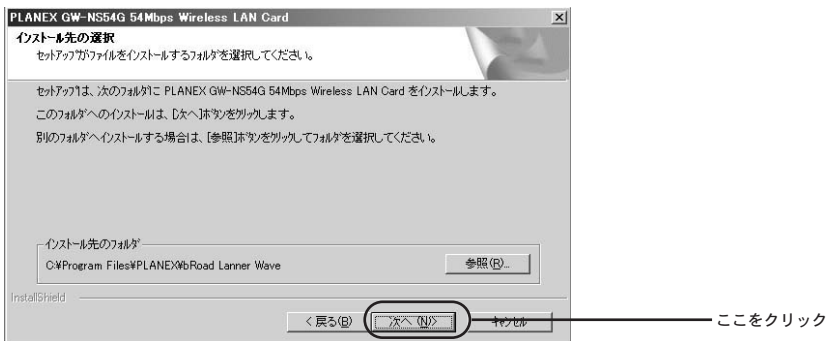
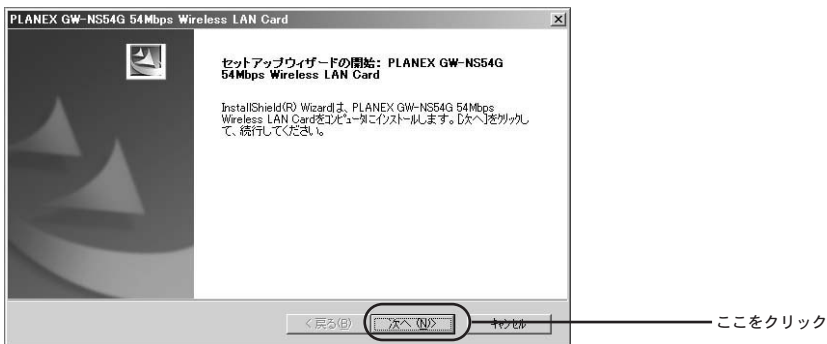
7. ログオテストの画面が出てきたら「続行」ボタンを押して先に進めます。

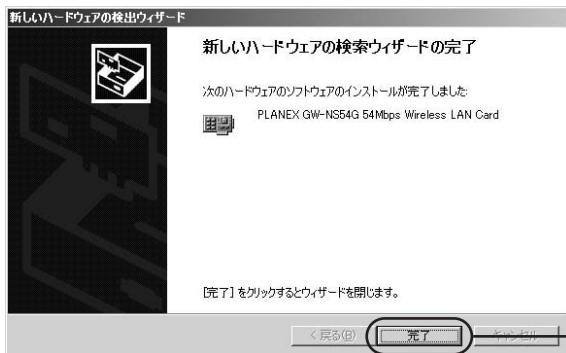


説明

本製品は弊社にて動作確認はこなっておりますので先にお進み下さい。こちらはマイクロソフト社による確認がおこなわれていない場合に表示されます。

8. ユーティリティソフトのインストールに進みます。





コンピュータを再起動します。

これでGW-NS54Gのドライバのインストールは終了です。



説明

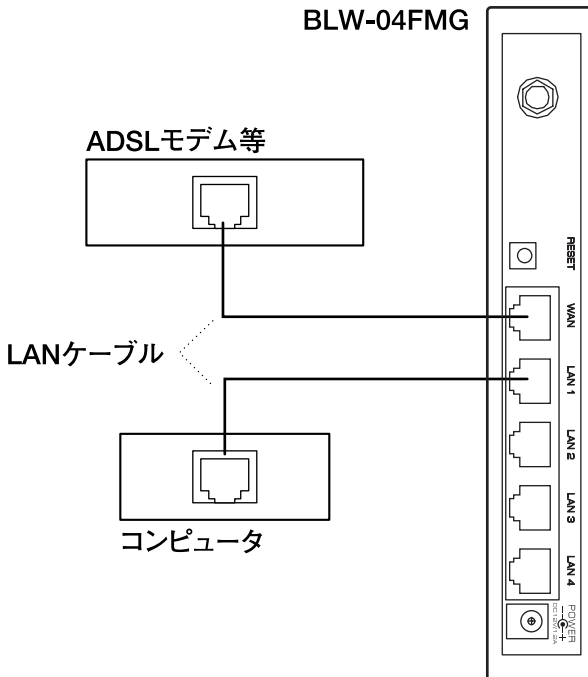
「完了」ボタンを押して自動的に再起動する場合があります。

BLW-04FMGのセットアップ

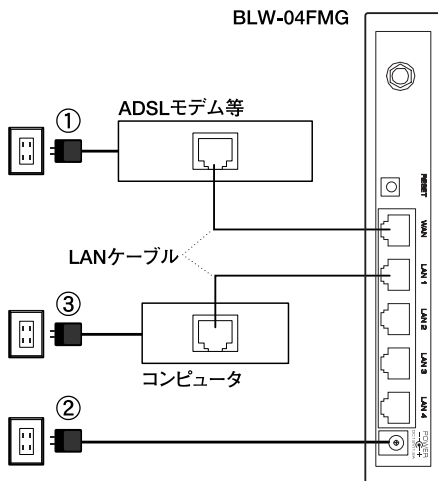
続いてBLW-04FMGの通信設定をおこないます。

1 機器の接続確認

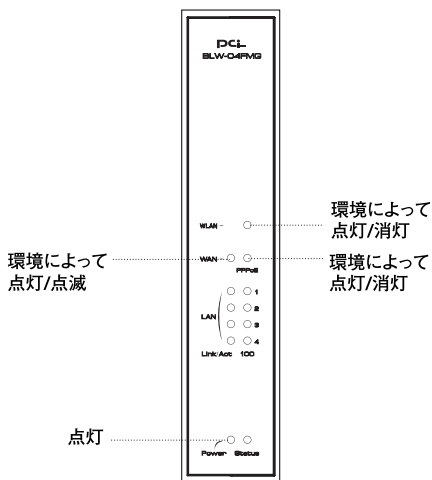
1. 各機器を接続します。



2. 各機器の電源を順番に入れます。



3. 電源が入ったらLEDの点灯（点滅）確認をします。



※ケーブルを接続したポートに対応したLEDが点灯または点滅します

■LEDが点灯（点滅）しない時は？

- ・電源やLANケーブルが、しっかりと挿し込まれているか確認します。
- ・LANケーブルの種類に間違いがないか確認します。

2 設定画面へのアクセス

1. ブラウザソフトを起動します。



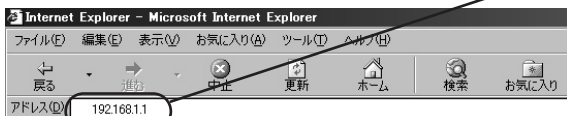
2. ブラウザソフトが起動したら「192.168.1.1」と入力します。

◎NetscapeNavigator環境



「192.168.1.1」と半角英数字で入力して、Enter キーを押す

◎InternetExplorer環境

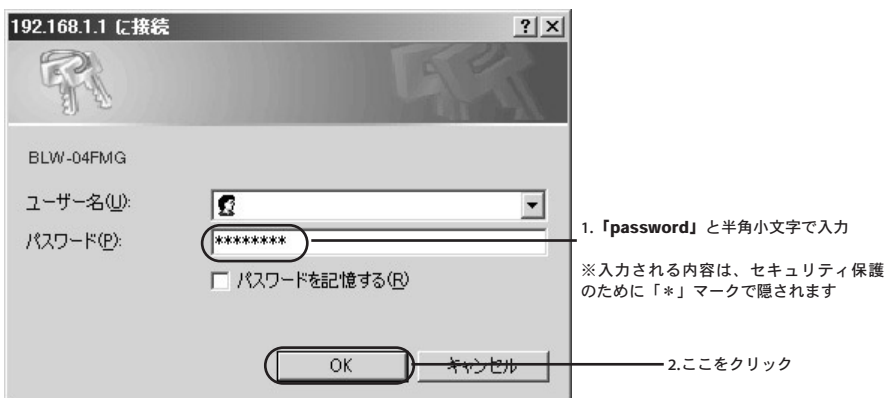


3. 認証画面が表示されます。

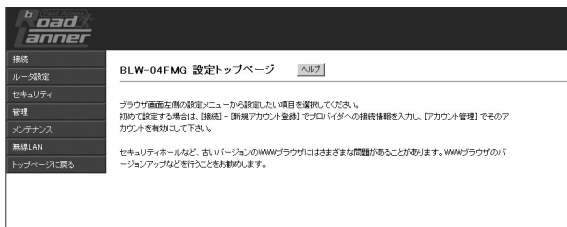


3 接続設定

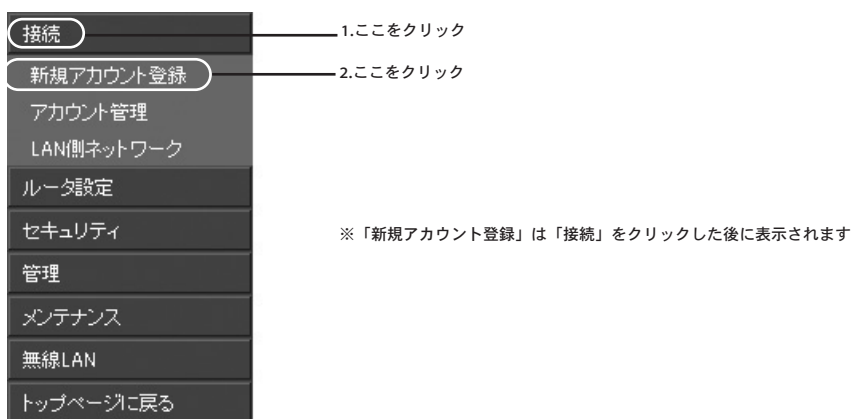
1. 認証画面にてパスワード欄に「password」と入力します。



2. 設定画面が開きます。



3. メインメニューから「接続」→「新規アカウント登録」を選びます。



続いてご利用の接続回線ごとに接続方式を選びます。

▼
・フレッツ・ADSL/Bフレッツ等の場合

[4] PPPoE接続へ

・Yahoo!BB、@NetHome等の場合

[5] DHCP接続へ

■設定画面が上手く表示されなかった時は？**◎ブラウザソフト**

•Internet Explorerの場合

- (1) 「ツール」から「インターネットオプション」を選択して「接続」タブの「LANの設定」を表示します。
- (2) 全てチェックがされていない事を確認します。

•Netscape Navigatorの場合

- (1) 「編集」から「設定」を選択して「詳細」内のプロキシを表示します。
- (2) 「インターネットに直接接続する」にチェックを入れます。

◎お使いのコンピュータにファイヤウォール・ウィルスチェック等のソフトがインストールされている

- (1) ソフト側でセキュリティレベルを一番低い設定或いは機能を一時停止します。
- (2) 改善しない場合は、ソフトを一時アンインストールする必要があります。

◎IPアドレスの取得

下記の手順でIPアドレスを取り直し、IPアドレスが192.168.1.*(*=100~149)になる事を確認します。

•Windows 98/Meの場合

- (1) 「スタート」ボタンをクリックして「ファイル名を指定して実行」を選択します。
- (2) 「名前」の欄にwinipcfgと入力しOKボタンを押します。
- (3) お使いのLANアダプタ名を選択します。
- (4) 「すべて解放」のボタンを押してから「すべて書き換え」のボタンを押します。

•Windows 2000の場合

- (1) 「スタート」ボタンをクリックして、プログラム→アクセサリ→コマンドプロンプトを選択します。
- (2) 黒い画面が表示されてきたらipconfig /renewと入力してEnterキーを押します。

•Windows XPの場合

- (1) 「スタート」ボタンをクリックして、すべてのプログラム→アクセサリ→コマンドプロンプトを選択します。
- (2) 黒い画面が表示されてきたらipconfig /renewと入力してEnterキーを押します。

•Macintoshの場合

- (1) コントロールパネルから「TCP/IP」を表示します。
- (2) 「経由先」欄がEthernet、「設定方法」欄がDHCPサーバ参照となっている事を確認します。
- (3) 画面を閉じたらコンピュータを再起動します。

◎接続ソフト等

フレッツ接続ツールなどの専用接続ソフトのインストールや接続用設定を追加した場合は、それぞれソフトのアンインストールや、設定の解除・削除をおこなってください。

4 PPPoE接続

1. 新規アカウント登録から「**PPPoE接続**」を選び「次へ」をクリックします。

接続方法 PPPoE接続 ▼

「PPPoE接続」を選びます

次へ ここをクリック

2. プロバイダからの情報を入力します。

PPPoE接続設定 ヘルプ

PPPoE接続アカウントを登録/修正します。[最大登録数:2アカウント]

アカウント名 [任意]	flets	1. 任意のアカウント名を半角英数字で入力 (例: flets)
PPPoEユーザ名	abc123@xyz.ne.jp	2. プロバイダ指定の接続ユーザ (ログイン) 名を入力 (例: abc@xyz.ne.jp)
PPPoEパスワード	3. プロバイダ指定の接続パスワードを半角英数字で入力 (例: abcDEF123)
PPPoEパスワード再入力	4. プロバイダ指定の接続パスワードを半角英数字で再入力 (例: abcDEF123)
PPPoEサービス名 [通常不要]		
PPP認証方式	接続相手に合わせる [推奨] ▼	
WAN側IPアドレス設定方法	自動取得 ▼	
固定WAN側IPアドレス		
DNSサーバアドレス設定方法	自動取得 ▼	
プライマリDNSサーバアドレス		
セカンダリDNSサーバアドレス		
MSSサイズ	1412 byte	

設定 やり直し ここをクリック

Microsoft Internet Explorer

? 設定を保存して再起動します。

OK キャンセル ここをクリック

3. 接続アカウントを切替えます。

1.ここをクリック

2.ここをクリック

※「アカウント管理」は「接続」をクリックした後に表示されます

1.「PPPoE接続」を選ぶ

2.「プライマリ」を選ぶ

3.「常時」を選ぶ

ここをクリック

ここをクリック

Microsoft Internet Explorer

設定を保存して再起動します。

OK

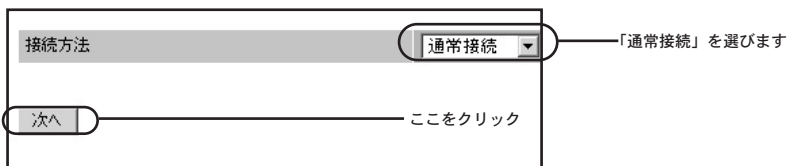
ここをクリック

接続の確認をします



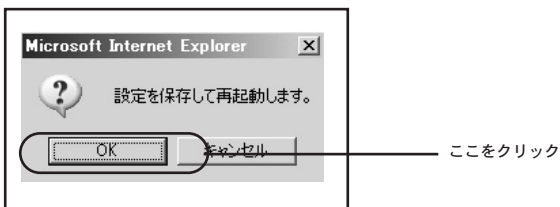
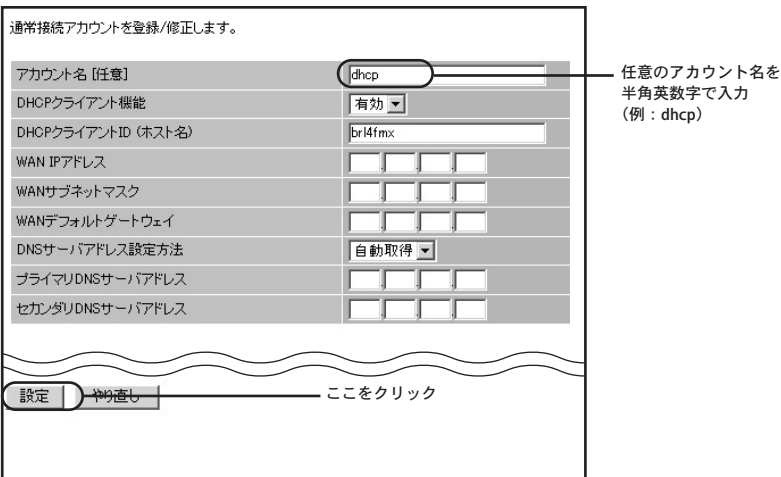
5 DHCP接続

1. 新規アカウント登録から「通常接続」を選び「次へ」をクリックします。



2. 回線に応じて設定をします。

◎@NetHomeの場合





1.ここをクリック

2.ここをクリック

※「LAN側ネットワーク」は「接続」をクリックした後に表示されます

本製品のLAN側ポートの設定を行います。

プライマリLAN IPアドレス	192	168	1	1
プライマリLANサブネットマスク	255	255	255	0
セカンダリLANモード	無効			
セカンダリLAN IPアドレス	0	0	0	0
セカンダリLANサブネットマスク	0	0	0	0
DHCPサーバ機能 [プライマリLANのみ]	有効			
LANデフォルトゲートウェイ	192	168	1	1
WINSサーバIPアドレス	0	0	0	0
ドメイン名	xyz.jcom.ne.jp			
DHCPリース時間	72	時間	<input type="checkbox"/> 無期限リース	
Proxy DNS機能 [DNSルーティング利用時必須]	有効			
Universal Plug and Play機能	有効			

指定されたドメイン名を半角英数字で入力
(例: xyz.jcom.ne.jp)

設定 やり直し

ここをクリック



ここをクリック

接続の確認をします

▶ [6] 接続確認へ

◎Yahoo!BB等の場合

通常接続アカウントを登録/修正します。

アカウント名 [任意]	dhcp
DHCPクライアント機能	有効
DHCPクライアントID (ホスト名)	br14fmx
WAN IPアドレス	
WANサブネットマスク	
WANデフォルトゲートウェイ	
DNSサーバアドレス設定方法	自動取得
プライマリDNSサーバアドレス	
セカンダリDNSサーバアドレス	

設定 やり直し ここをクリック

任意のアカウント名を半角英数字で入力 (例: dhcp)

Microsoft Internet Explorer

設定を保存して再起動します。

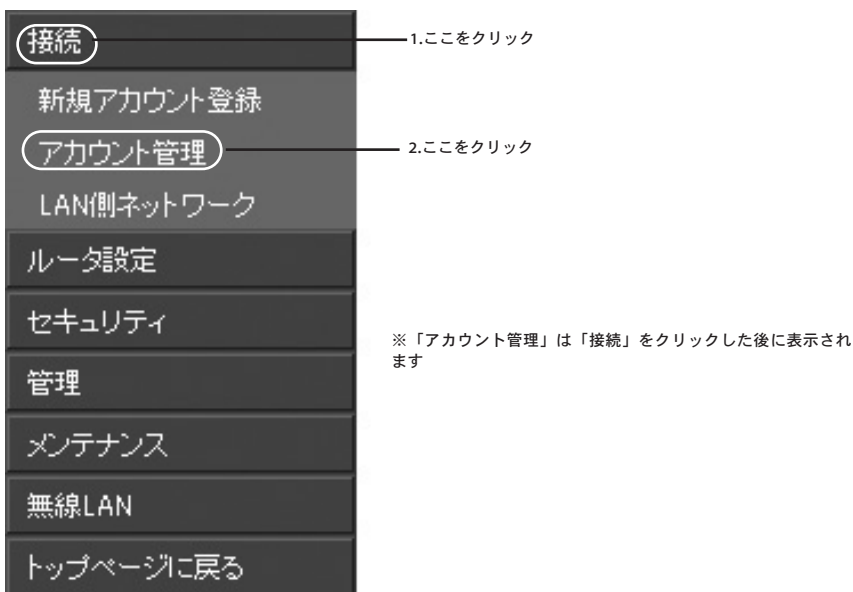
OK キャンセル ここをクリック

接続の確認をします

▶ **[6] 接続確認へ**

6 接続確認

1. メインメニューから「接続」→「アカウント管理」を選びます。



2. 状態欄を確認します。

◎PPPoE接続の場合



「Connected」と表示されている事を確認

◎DHCP接続の場合

使用するブロードバンド接続方式を選択してください。

接続方式の選択 通常接続 ▾

通常接続アカウントリスト ヘルプ

通常接続の状態確認/操作を行います。

状態	アカウント名	DNSアドレス	ドメイン名	DHCP 解放 更新	修/削 修正 削除
Connected					

「Connected」と表示されている事を確認

2

BLW-04FMGのセットアップ

セキュリティ (WEP) のセットアップ

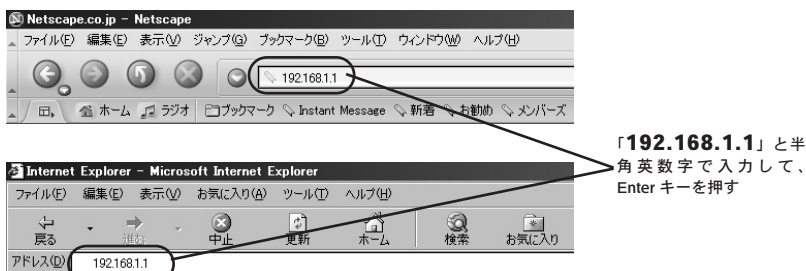
最後に無線LANのセキュリティ機能であるWEP設定をおこないます。

1 BLW-04FMGのWEP設定

1. ブラウザソフトを起動します。



2. ブラウザソフトが起動したら「192.168.1.1」と入力します。



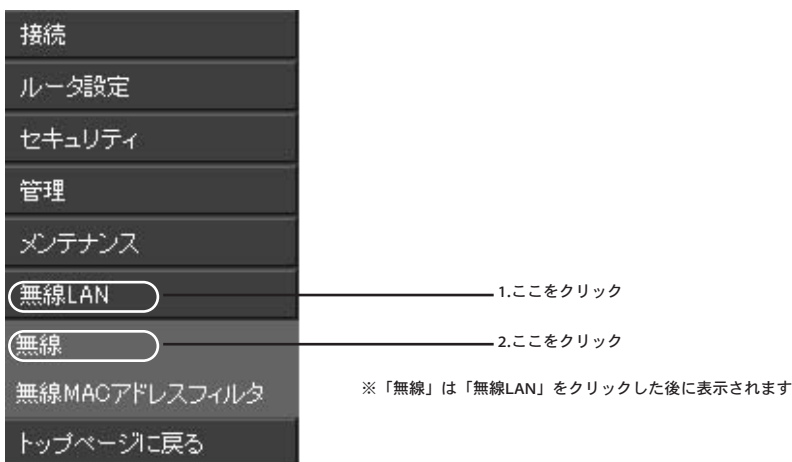
3. 認証画面が表示されます。



4. 認証画面にてパスワード欄に「password」と入力します。



5. メインメニューから「無線LAN」→「無線」を選びます。



3

セキュリティ (WEP) のセットアップ

6. WEP設定を有効にします。

無線 [ヘルプ](#)

本製品の無線LAN機能の設定を行います。

無線機能	802.11g/802.11b
無線チャンネル	01 チャンネル
IEEE802.11g伝送速度	自動 <input type="checkbox"/> 高速モード
IEEE802.11b伝送速度	自動
SSID	BLW-04FMG
SSID隠蔽モード	無効
有線/無線用割合制御機能	無効
ピーク間隔	100 ミリ秒
DTIM間隔	1
RTS閾値	2432

暗号化 [ヘルプ](#)

無線通信の暗号化設定を行います。

注意:
WEPキー1は16進数(0~f)を使い、WEP(128bit)の場合は26桁、WEP(64bit)の場合は10桁入力してください。

暗号化	WEP64bit	1. 「WEP64bit」を選ぶ
使用するWEPキー	1	
WEPキー-1	7777777777	2. 10桁の16進数(1~9.a~f)を半角英数字で入力 (例: 7777777777)
WEPキー-2		
WEPキー-3		
WEPキー-4		

[設定](#) [キャンセル](#)

3. ここをクリック

以上でBLW-04FMGのWEP設定は完了です。

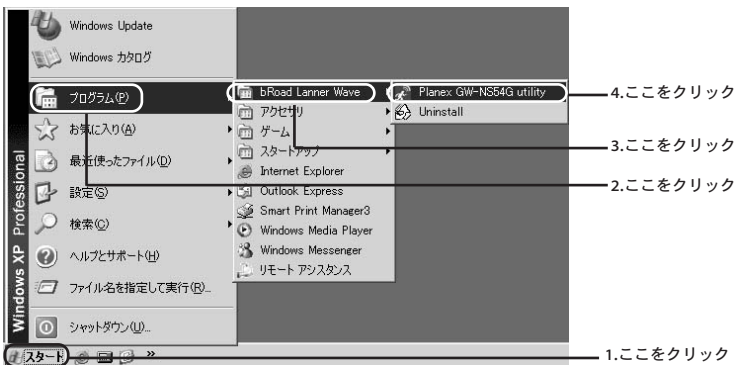
なお、この段階では一旦BLW-04FMGとコンピュータ間の無線通信は途切れています。

引き続き、GW-NS54GのWEP設定をおこないます。

2 GW-NS54GのWEP設定

GW-NS54GのWEP設定をWindowsXP(クラシックスタイル表示)を例に説明します。

1. 「スタート」から「プログラム」内の「bRoad Lanner Wave」より「Planex GW-NS54G utility」を選びます。



2. タスクバー内のユーティリティアイコンから起動します。



3. 「暗号化」タブを選びます。



3

セキュリティ (WEP) のセットアップ

4. WEP設定から「64 Bits」を選びます。



5. キーを入力します。



以上でGW-NS54GのWEP設定も完了です。
コンピュータを再起動させれば、インターネットとの通信が可能になります。

